

決 裁	議 長	局 長	主 事

受付

報 告 書

平成 年 月 日

湯前議会議長 倉本 豊 様

湯前町議会議員

議員派遣として参加（出席）した研修（会議）の内容（結果）は、次のとおりでありました。

期 間	令和元年11月19日（火） 10時～12時
場 所	あさぎり町商工コミュニティセンター2階
目 的	令和元年度 上球磨町村議会議員研修会

報 告 の 内 容	講師：東洋大学客員教授 南 学 氏 演題：公共施設マネジメント ～「計画」段階から「実践」への課題～
	<p>1. 研修内容</p> <p>主な講演内容は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎公共施設管理上の業務過失(公務員リスク) ◎公共施設の包括保守点検委託 ◎総合管理計画の課題 <ul style="list-style-type: none"> ・当面の課題は「施設の活用」 <ul style="list-style-type: none"> >稼働率の検討 ・面積圧縮は公共施設マネジメントによる「縮充」 <ul style="list-style-type: none"> >機関専用施設のコンパクト化と一部転用 >交流汎用施設の複合化と多機能化 >公共施設の役割を再検討 ◎公共施設マネジメントの「王道」は学校の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の地域開放 <ul style="list-style-type: none"> >図書館、体育館、プール、音楽室など ・学校施設の地域管理

◎公共施設の規制緩和

- ・ 飲食の自由化
- ・ 快適な滞在空間の演出
- ・ 保健センタースペースの再検討
- ・ 庁舎のカウンターをなくす
- ・ 指定管理者の施設投資を誘導

◎資産活用事例

- ・ 大和市文化創造拠点シリウス
- ・ ひと・まち・しごと情報創造館武蔵野プレイス
- ・ 大阪の資産活用

2. 所感（※議会・議員として、どう関わるか）

- ・ 本町が平成29年3月に策定した公共施設等総合管理計画と、建物の個別計画について、未来創造の視点で調査が必要。
- ・ 公共施設管理上の業務過失(公務員リスク)がないよう、指定管理者や業務委託者との契約内容や運用に不備がないか、改めてチェックが必要。
- ・ 11月26日の厚生文教常任委員会テーマは「小中一貫教育」。「縮充」や「稼働率」など、本研修の成果を活かして調査を行う。